平成23年 月 日

堺市長 竹山 修身 様

堺市美原地域審議会 会長 武部 惠子

堺市・美原町合併新市建設計画の着実な推進と 魅力あふれる美原のまちづくりに向けて

旧堺市と旧美原町の合併協議において、両市町の速やかな一体化と均衡ある発展並びに住民福祉の一層の向上を図るため、平成17年度から平成26年度までを計画期間として策定された、「堺市・美原町合併新市建設計画」(以下「新市建設計画」という。)も残すところ4年を切ったところである。この計画に係る「美原町地域事業に関する実施方針案」(以下「実施方針案」という。)における残事業について、より魅力ある美原区の実現に向け、着実な推進を図る必要があると考える。

ついては、平成24年度の予算編成にあたり、次のとおり当審議会の意見を申し述べる。

1. 「実施方針案」において、中期中(平成23年度まで)の事業完了をめざすこととしている事業については、本年度が中期事業の完了する最終年度となることから、計画期間内の事業完了をめざし、鋭意事業の推進を図られたい。

特に、美原きた保育所建替事業については、中期中に事業を完了することになっているものの、未だ事業完了の目途が立っておらず、早急に用地の選定・取得を進めることが必要であると考える。

- 2.「実施方針案」において、中期を目途に事業計画の具体化を図り後期中(平成26年度まで)の事業完了をめざすこととしている事業のうち、とりわけ(仮称)堺市総合防災センター整備事業及び(仮称)美原南運動場整備事業(平尾・菅生)については、安全・安心なまちづくりの観点から、早急に用地を確定して、計画期間内の完了をめざし取り組まれたい。
- 3. 美原区は、堺市内7区の中で唯一鉄軌道の駅の無い区であり、平成17年2月1日の 合併後、新設・拡充された路線バスについて、美原区住民にとっては貴重な公共交通機関 として根付いてきていることから、存続させる必要があると考える。

また、美原区域における鉄軌道整備に係る調査研究については、鋭意進められたい。

4.「新市建設計画」という計画の重要性を考慮し、「新市建設計画」に登載されている事業の着実な推進を図ることを要望する。

以上